## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4	1	<ul><li>・パーテーションの利用や屋外の 利用などをして工夫して活動している。</li><li>・集中したい時や静かに過ごしたい時の個別のスペースがあるとよい。</li></ul>
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1		・学年や興味関心ごとにグループ を分けた場合もそれぞれスタッフ がつくことができている。 ・利用人数により変わるので、人 数の把握をしっかりと行う。
整備	3	事業所の設備等について、バリア フリー化の配慮が適切になされて いるか	6	1		<ul> <li>・スロープやトイレ、手すり、段差なしのフロアであり、車椅子対応である。棚やハンガー掛けを子どもの使える高さにしている。</li> <li>・おもちゃの置き方などはより工夫していきたい。</li> <li>・改装できない部分には職員同士で意見を出し、工夫している。</li> </ul>
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	3		
	5	保護者等向け評価表を活用する等 によりアンケート調査を実施して 保護者等の意向等を把握し、業務 改善につなげているか	6	1		・毎年評価表の結果から保護者の 意向を把握し、直すべきところは 改善に繋げている。 ・業務に反映しているかは判断で きない。
業務改	6	この自己評価の結果を、事業所の 会報やホームページ等で公開して いるか	7			・ホームページで公開している。
善	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	4	・第三者による外部評価は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、 研修の機会を確保しているか	7			・内部研修の他、講師を呼んでの外部研修(虐待防止、cap、ペアプロなど)などを定期的に行っている。 ・とても参考になっているので今後も受けたい。

				1		
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子ど もと保護者のニーズや課題を客観 的に分析した上で、放課後等デイ サービス計画を作成しているか	7			・保護者と面談を行いニーズを把握し、個別支援計画作成会議を行い作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメント ツールを使用しているか	2	1	3	・適切に状況を把握するツールを 探し、今後使用していきたい。
	11)	活動プログラムの立案をチームで 行っているか	7			・担当者が立案した案を職員同士で確認している。 ・利用する子どもが興味を持ちやすい活動を話し合って決めている。
	12)	活動プログラムが固定化しないよ う工夫しているか	6	1		・子ども達が楽しんで活動できるよう様々なプログラムで考案している。運動、製作の他、季節の行事など様々なことにチャレンジできるようにしている。
	13)	平日、休日、長期休暇に応じて、 課題をきめ細やかに設定して支援 しているか	5	2		・長期、土曜は平日とは違う予定 を決め支援している。課題につい ては更に検討していきたい。
	14)	子どもの状況に応じて、個別活動 と集団活動を適宜組み合わせて放 課後等デイサービス計画を作成し ているか	7			・個別と集団それぞれの時間があることで、子どもも集団を楽しめるようになってきている。 ・個別活動、集団活動の内容を更に充実させていきたい。 ・子どもの状況に応じてスタッフで会議を行い、個別支援計画を立ている。
	15)	支援開始前には職員間で必ず打合 せをし、その日行われる支援の内 容や役割分担について確認してい るか	7			・毎日打ち合わせをし、内容や役割、変更を確認している ・申し送りノートを活用している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3	1	<ul><li>・最近は支援終了後、必ず振り返りを行っている。</li><li>・個人で気になった時は話が出来ている。</li><li>・より綿密にてきると良い。</li></ul>

		1		1		
	17)	日々の支援に関して正しく記録を とることを徹底し、支援の検証・ 改善につなげているか	5	2		<ul> <li>・福祉ソフトを使い記録をとっている。</li> <li>・児童を割り当て、各自が責任を持って記入漏れの無いように努めている。</li> <li>・なるべく改善につなげるようにしているが、時間が無いとできない時がある。</li> <li>・より一層活用していきたい。</li> </ul>
	18	定期的にモニタリングを行い、放 課後等デイサービス計画の見直し の必要性を判断しているか	7			<ul><li>・6ヶ月ごとにモニタリングを行い、保護者と話し合いを行っている。</li><li>・職員間で行い、共有している。</li></ul>
	19	ガイドラインの総則の基本活動を 複数組み合わせて支援を行ってい るか	5	1	1	・1週間、1カ月を通し、基本活動を組み合わせて支援を行っている。 ・ 意欲的に関われるような遊びを設定したり、季節折々のもの作り、 公園などの地域での活動を取り入れている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス 担当者会議にその子どもの状況に 精通した最もふさわしい者が参画 しているか	6			・児童発達支援管理責任者とその 子供の担当者が出席できる時はし ている。
関と	(21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6		1	・学校にもよるが行事予定表を頂いたり、下校時刻の調整を行っている。 ・学校での様子を聞くなど、出来るだけ密に行うようにして、必要に応じて支援会議を設ける事がある。
係機関	22	医療的ケアが必要な子どもを受け 入れる場合は、子どもの主治医等 と連絡体制を整えているか	1	2	2	・今のところ、医療的ケアが必要 な子どもは受け入れていない。
や保護者と	23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	2	<ul><li>・保育所や幼稚園から情報を得ている所もある。</li><li>・サポートシートを作ってくださっていた場合は閲覧し、理解に努めている。</li></ul>
の連携関係	24)	学校を卒業し、放課後等デイサー ビス事業所から障害福祉サービス 事業所等へ移行する場合、それま での支援内容等の情報を提供する 等しているか		2	2	・今のところ、障害福祉サービス 事業所へ移行した人はいない。

100		旧在邓生十项上,有一个邓生成士		i	1	\_14
機関や		児童発達支援センターや発達障害				・連携は取っている。
	25	者支援センター等の専門機関と連	1	1	3	・今後積極的に研修を受けていき
		携し、助言や研修を受けているか				たい。
保		    放課後児童クラブや児童館との交				・屋内施設や公園に行ったときに
護	26)			2	5	交流することはあるが、今年はコ
者	26	流や、障害のない子どもと活動す		2 5	)	ロナの影響でその機会は殆どなか
ح		る機会があるか				った。
。 の		(地域自立支援)協議会等へ積極	0	0	1	・児童発達支援管理責任者が参加
連	27)	的に参加しているか	3	2	1	している。
携		日頃から子どもの状況を保護者と				・今後も更に保護者と情報を共有
汚	_	  伝え合い、子どもの発達の状況や		_		していけるようにお迎えの時や面
	28	課題について共通理解を持ってい	6	1	L	談の時に行っていきたい。
		るか				BX 07 H() VC   1 / 2 C 0 / 2 / 2 0 8
		- 5 /s				<ul><li>毎年ペアレントプログラムを開</li></ul>
						催し、スタッフも参加して研修を
		保護者の対応力の向上を図る観点	5	2		行っている。
	<b>(29)</b>	から、保護者に対してペアレント・				
	139	トレーニング等の支援を行ってい	3	_		・行ってはいるが、どのように生
		るか				かされているかの判断は難しい。
						・実施はしたが、参加者が少なか
	<u></u>	運営規程、支援の内容、利用者負	c	1		・契約の時に丁寧に説明を行って
	30	担等について丁寧な説明を行って	6	1		いる。
		いるか				10-44
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対				・相談を受けた時にはしっかり話
		する相談に適切に応じ、必要な助	7			を聞き、助言を行っている。
		言と支援を行っているか				・定期的な面談以外にも希望があ
						れば相談の機会を設けている。
						・保護者同士の交流の場を作る計
						画はあったが、コロナ感染防止の
	32)	父母の会の活動を支援したり、保				ため、見送ることになってしまっ
		護者会等を開催する等により、保			7	た。コロナが落ち着いた時には実
		護者同士の連携を支援しているか				現させたい。
保						・父母の会等がないためそのよう
護						な機会を設けていきたい。
者		子どもや保護者からの苦情につい				・苦情があった場合には適切に対
	33	て、対応の体制を整備するととも				応している。
の説		に、子どもや保護者に周知し、苦	7			・職員全員で苦情内容を共有し、
		情があった場合に迅速かつ適切に				話し合う場を設けている。
		対応しているか				
明	34)	定期的に会報等を発行し、活動概				・毎月「むすびだより」を発行し
責 任 等			7			、活動状況や連絡事項等を載せて
		要や行事予定、連絡体制等の情報				いる。長期休みの活動予定も発行
		を子どもや保護者に対して発信し				している。今後も継続していきた
		ているか				し、
		I .		l		V .0

	35)	個人情報に十分注意しているか	6	1		・取り扱いには十分注意している
	36)	障害のある子どもや保護者との意 思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか	4	2	1	<ul><li>・子どもには視覚支援やスケジュールで見通しを持てるように支援している。保護者には連絡帳、おたより等で情報を伝えている。</li></ul>
	37)	事業所の行事に地域住民を招待す る等地域に開かれた事業運営を図 っているか			6	・元々少ないが今年度はコロナウイルス感染対策の観点から実施していない。 ・今後次第では、企画も検討したい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを 策定し、職員や保護者に周知して いるか	4	2	1	・保護者に周知していない。 ・職員に周知しているが、定期的 にマニュアルの内容を共有する必 要がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に 避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			・職員だけの訓練、子どもと一緒の訓練を定期的に行っている。 ・災害についての話をして、子ども及びスタッフの意識を高めている。
非	40	虐待を防止するため、職員の研修 機会を確保する等、適切な対応を しているか	6	1		・毎年外部の方を招いて虐待防止 研修を行っている。
常時等の対応	<b>(41)</b>	どのような場合にやむを得ず身体 拘束を行うかについて、組織的に 決定し、子どもや保護者に事前に 十分に説明し了解を得た上で、放 課後等デイサービス計画に記載し ているか	4	2		・職員間で確認し、保護者に説明 し、個別支援計画に記載している。 ・ 児童によっては暴れたり、他児に 暴力をふるったりすることもある ので、職員同士で話し合う必要も あると思う。
	42)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	1	・保護者を通じて確認し、対応を している。 ・該当児がいた場合指示書に基づ き研修を受けたい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事 業所内で共有しているか	6	1	1	・その都度作成し、職員間で共有している。 ・どういう場合がヒヤリハットになるのか職員間で共通理解をしていきたい。 ・事例があった後に気付く場合があった。
		計	198	48	43	